

シルバー

エコー



第 339 号 令和 2 年 2 月 1 4 日 発行

公益社団法人 三田市シルバー人材センター  
〒669-1323

三田市あかしあ台 5-32-2

TEL 564-7501 FAX 553-1300

Eメール [sandasilver631015@sandasc.org](mailto:sandasilver631015@sandasc.org)

ホームページ <http://www.sandasc.org/>

## 令和元年度 事業実績（12 月末現在）

会員数は 1,125 名（男性 818 名、女性 307 名）で、昨年同時期との対比では 21 名の減少となっており、男女別では男性 26 名減、女性 5 名増となっています。

入会者数については、昨年度よりも 17 名少ない 87 名で伸び悩んでいる状況です。

事業実績は、3 億 6860 万円（対前年度 2,270 万円減（-5.8%））となり、大幅な減少傾向となっています。

その内訳として民間企業では、月 80 時間を超える就業時間や、社員との混在就業などを見直した適正就業推進の結果、1,900 万円の減少となりました。

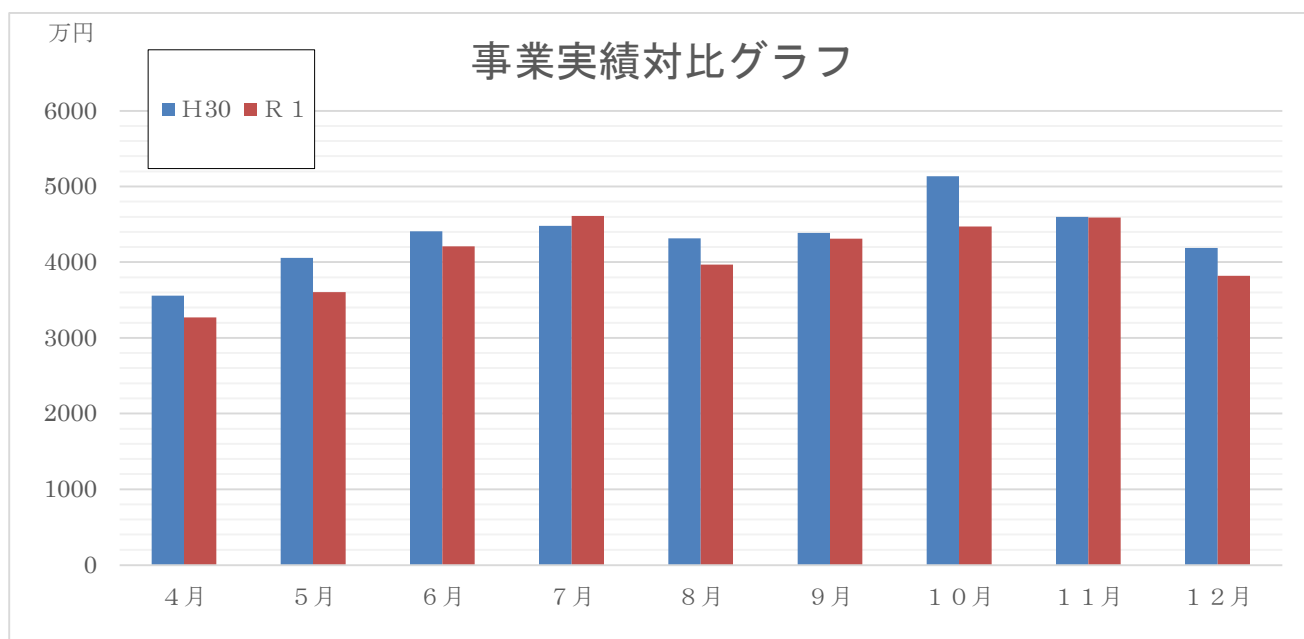
また、市役所を中心とする公共事業に関しては、7 月の選挙関連事業で若干増加したものの、駐輪場、公共施設の管理業務において、就業時間や人員配置が見直されたことなどにより、約 190 万円の減少となっています。

さらに、一般家庭では、10 連休となったゴールデンウィークの影響等により、主に植木剪定の依頼が、約 40 件減少し、こちらも約 190 万円のマイナスとなりました。

ある程度減少傾向になることは予測していましたが、現在のところ、それを下回る結果となっています。

一方、雇用を前提とする派遣事業においては、新たに給食センターの配送業務を契約したことで、前年度対比 10%増の 574 万円となり、就業会員も 22 名から 33 名に増加しています。

今後は、適正就業の推進とともに、派遣事業の展開も重要な課題となるところです。



## 対象者限定相談会開催

毎月第3水曜に実施される「仕事の相談日」とは別に、対象を限定した相談会として、今年も「75歳以上限定相談会」、「女性限定相談会」が開催されました。

現状として、年々会員の高齢化も進み75歳以上の会員が増加する傾向ですが、主に民間企業では70歳前後がボーダーラインとなっていたり、女性会員に関しても、「除草作業」「清掃作業」が主流となりがちで、それぞれ就業機会に繋がりにくい状況となっています。

今回の、対象者限定相談会では、会員から情報や、事務局が持っている情報を提供することにより、新たな就業機会に繋がることを期待するところです。



いずれも、前年度より実施していますが、前回は準備不足だったこともあり、参加者からの話を聞くのみで終わってしまった感じで、あまり結果は残せませんでした。今回は事前予約制にしたことで、事務局が相談に来られる会員を把握でき、個々の会員へ提供できる情報をそれなりに準備できたことにより、より充実した相談ができたのではないかと思います。

1月27日の「75

歳以上限定相談会」では、15名の参加者があり、内10名が未就業会員でした。

事前に準備した情報の中から、その内の4名は施設管理等の就業に繋がることができました。

その他にも、就業には繋がりませんでしたが、年齢にかかわらずできる就業として広報紙配布等をお勧めしました。

次に、1月29日の「女性限定相談会」は、残念ながら参加者2名と少人数にとどまりましたが、じっくりと時間をかけてお話を聞くことができ、情報交換としての意義はあったと思います。

今後も、会員の就業ニーズに応じた情報を提供し、有意義な相談会となることが期待されます。



## 次年度 施設管理就業会員入れ替え状況

市民センター等管理業務に関しては、年度ごとに人員の入れ替えを行っています。

今回、下記のとおり次年度の人員の入れ替えが発生しますので、就業希望の方や、詳細のお問い合わせについては、担当者までご連絡ください。

施設名	管理業務	防犯業務
有馬富士共生センター	2名	
高平ふるさと交流センター	1名	
ふれあいと創造の里		2名

●管理業務・・・17:00~22:15（土日祝日） 17:30~22:15（平日）

●防犯業務・・・20:00~22:15

【担当者：上田】

## 2月15日からの行事

- 2/18(火) 9:30～ 総務財政部会  
14:00～ 出張入会説明会  
場所：キッピーモール
- 2/19(水) 9:30～ 福利厚生部会  
10:00～ 仕事の相談日
- 2/21(金) 13:30～ 理事会
- 3/13(金) 13:30～ 入会説明会

次回の配分金の支払いは

3月13日(金)です。

1月度	平成30年度実績	令和元年度速報
会員数(人)	1,151	1,123
受注(件)	2,452	2,428
金額(千円)	425,411	400,745

### 新入会員紹介(順不同・敬称略)

\*4名の方が登録されました\*

個人情報のため、お名前は伏せています。

笑顔研究所  
あなたが笑顔になる時は...

のなか ふみお  
埜中 文雄 さん



入会は平成30年8月で、除草班に所属されています。最初に仕事をしたときは三田まつりの直前で暑い日でした。汗びっしょりになって雑草を刈っていると、しんどいと思うより、気持ちが清々しくなって「この仕事はいい！」と即座に実感されたそうです。

現役のころは30年にわたって大手ホテルでパティシエ(フランス語・菓子製造人)をされていました。経験を重ねていくと、材料を前にしているいろんなアイデアがふつふつと沸き上がり、今回はこんな形にしてみようとか、お客様にはこんな味が喜ばれるんじゃないかと試してみたり、仕事が楽しくて楽しくて仕方なかったとのこと。

「そのころ、世の中はバブルといわれるくらい華やかでときめきのある時代でした。ホテルも成長を続け、お菓子作りも注目されてきました。そんな中で全国大会が催されたりして、私自身も何回か上位入賞を果たすことができた」そうです。

さらにホテルの仲間に「夢のある西洋のお城を作ろう!」という話を持ちかけると、皆さん乗り気になって、「ああでもない、こうでもない」と議論が重なり、わいわい言いながら何層にも砂糖を練り込んで作り上げました。下の写真はそれら作品のうちのひとつです。制作に何カ月もかかりましたが、個人では到底仕上げることはできず、みんなの力の結晶です」とのこと。

最後に「笑顔になるときはどんな時でしょうか?」とお尋ねすると「笑顔になるんじゃないなくて、いつも笑顔を絶やさないようにしています。家内もその辺はよく理解してくれていて、家でも互いにダジャレや冗談ばかり言い合って笑い転がっています。笑いは健康のため的一大秘訣だと信じています。楽しいことを思いついたり、口に出したり、とにかく人生前向きに、笑って過ごしていきたいと考えています」とのことでした。



(T・N記)

## ◆◆ 「日本茶」のお話 ◆◆

寒い季節になりました。

温かいお茶でも飲んでほっこりしたいところですが、その前に少しばかり雑学的に「日本茶」についてしらべてみました。

静岡県茶業会議所の資料からご紹介します。



### ① お茶の種類（主なもの）

日本茶は緑茶と同義語であり、緑茶の主な種類には、煎茶、玉露、番茶、ほうじ茶、釜炒り茶など 14 種類程あります。

### ② おいしいお茶の見分け方（値段の割に）

良いお茶を選ぶポイントは、見た目、香り、色、味の 4 つです。煎茶は、濃緑でつやのあるもの、玉露は、「より」が強く、細いものが良質です。

見比べて必ず試飲して満足いくものを購入して下さい。必要なものを少しずつ、商品の回転の良い茶専門店で計り売りで買うのがベストです。

たくさん買うより 200 g ぐらいの小袋で買う方が新鮮なお茶を楽しめます。

### ③ 安いお茶と高いお茶は、どう違う？

高級茶は、見た目も良く甘味や旨味が多くて水色や香りが優れています。下級茶は、苦味が強く見た目も不揃いで、色にも白み、赤み、黒みがあるようです。

寒くて、外出が辛い季節ですが、お買い物でお茶を購入される時に、参考になれば幸いです。

そろそろ私もお茶にしたいのですが、ややこしいので、私はやっぱりコーヒーにします。

お健やかに…。 *break time*



(S・O 記)

## 折々の野鳥 セグロセキレイ



野草を撮影していると、その横をすばらしいスピードで駆け抜けていく鳥がいます。

セグロセキレイです。多くの鳥は歩いたり、走ったりするとき、両足を

揃えてチョンチョン飛びようにして移動しますが、この鳥は人間のようには右足、左足と交互に出し俊敏に動き回ります。

雀の仲間では日本古来の固有種です。シンプルかつスマートな姿が海外のバードウォッチャーからも高い人気を得ています。

体長は 20~22 cm、（雀の体長は 15 cm 前後）翼開長は約 30 cm です。もともと水辺に棲んでいましたが、最近では市内でもよく見かけます。

縄張り意識が非常に高く、車のバックミラーに映った自分の姿を他の仲間と勘違いして激怒、鏡をつつきまわされたという報告があります。

逆に家族愛の強い面もあり、常につがいで行動しています。どちらが雄でどちらが雌がよくわかりませんが、何となくラブラブやなァ、という雰囲気があります。野外でおにぎりなどを食べているとき、近寄ってきてこちらの顔を見上げたりするので、ご飯粒を投げると喜んで食べる可愛さもありません。

(T・N 記)

## 気まぐれトーク

1 月は「行く」2 月は「逃げる」の言葉通り、早、1 月が行き 2 月になってしまいました。スーパーなどでは、お正月が終わると恵方巻の予約受付が始まります。一つの行事が終わるとすぐに次の行事に向けての広告が出て、なんだか気ぜわしい時代になりました。

2 月 3 日は節分の日。今年の恵方は「西南西」でした。昔ながらの恵方巻を作り、西南西に向かって 1 本食べきります。その間は無言でひたすらモグモグ。はたから見ると滑稽な様子だろうな、と思いつつ恒例行事になっています。

ちょっと一服してから豆まきです。夕方締めた雨戸をわざわざ開けて、「鬼は外」「福は内」。ご近所さんに迷惑にならないよう、小声で各部屋を回ります。子どもの小さい頃は 4 人で賑やかにしていましたが、今は夫と二人になってしまいました。犬を飼っていたころ、翌朝、庭に落ちた豆をおいしそうに食べていたのを思い出します。

豆は年齢+1 粒を食べると、その年を健康で過ごせるそうです。

節分が終われば即バレンタインへと移り、あっという間に 2 月も逃げていきそうです。

(A・O 記)

